



# ゆうあい

校長ブログ→



学校教育目標：『在りたい自分を創る主人公』

2025(R7)年 12月24日  
豊岡市立豊岡小学校 学校だより  
No14 児童数324名

考える力、自律する力、つながる力  
～非認知能力向上のカギはモニタリングとコントロール～

- ◆ 学校では、子ども達が「自分で動く、自分で考える」「選んだり決めたりしたことをやり遂げる」「仲間と一緒に協力したり認め合ったりする」ことを、最も大切に教育活動に取り組んできました。

普段の授業でも、まず自分なりの考えをつくったり、仲間と対話を重ねて自分の考えを深めたりしてきました。難しい課題は、「みんなで考え合う」という場を、意図的につくりました。

学校行事では、自分でめあてを考え、達成に向けて日々練習に取り組んだり振り返ったりしました。うまくいくことやそうでないこともありました。

が、最後まで粘り強くやり遂げることができました。運動会でも、音楽会でも、仲間と心を合わせる達成感や心地よさも味わってくれました。



縦割り班の話し合い

- ◆ 子どもの脳（前頭前野＝おでこのすぐ後ろ側）は9～10歳ごろから18歳ごろにかけて急激に発達すると言われています。一般的に、低学年の頃は、落ち着きがなくじっとしていられなかったり、引っ込み思案だったりするのは、生まれながらにして持ち合わせている「気質」によるものだとの考えもあります。しかし、中学年（3年生～4年生）のころから次第にモニタリング（自己客観視）とコントロール（言動の統制や制御）ができるようになります。つまり、より正しく自分自身のことを振り返り、「～だったから、次からは、こうしよう。」と自分の意識に自分で働きかけることができるようになります。そうすると、自分自身の言動を見つめながら、主体性や自制心、協働性などが少しずつ向上し、次第に行動を変えていけるようになるということです。この時期に非認知能力が向上するのも、そういった脳の発達に起因しています。
- ◆ 学校では様々な場や活動で、めあてを持たせ、振り返りをしています。子どもたちは一人一人、非認知能力を生まれつき持っていて、大人の適切な関わりや、様々な体験を通して、それらは伸びて向上していきます。学校での活動が、お子様の非認知能力の向上に役立つよう、今後も働きかけていきます。冬休み中も、「何度も挑戦できる」「何度でもやり直せる」「努力している過程をほめる」等子どもたちの非認知能力を、ご家庭でも刺激してあげてください。2学期も大変お世話になりました。ありがとうございました。

## ～ボランティアのみなさん、ありがとうございました～

### 外国語ボランティアさん

10月下旬に外国語ボランティアの皆さんが、ハロウィンパーティーを開いてくださいました。子ども達は、ハロウィンの飾りいっぱいの会場に入って大興奮！外国語を使いながら、楽しい時間を過ごしました。プレゼントもいただいて大満足でした。ワクワクする楽しい時間を創ってください、ありがとうございました。



### 図書ボランティアさん

12月には図書ボランティアの皆さんが「クリスマスお話し会」を開いてくださいました。クリスマスの絵本や紙芝居が始まると、子ども達はお話の世界に入り込んでいました。また、みんなで歌を歌ったりする学年もあり、心がひらく温かく楽しい時間となりました。心がホッと安らぐ、素敵な時間を創ってください、ありがとうございました。



### 防犯ボランティアさん

9月は熱中症を心配し、12月は降雪や転倒を心配しながら、不審者から子どもたちを守ってくださいました。先日も立番をしましたが、10分も立っていると体が芯から冷えて、防犯ボランティアの皆さんが体調を崩されないか心配です。それを毎日続けてくださっていることに心から感謝申し上げます。子ども達も元気なあいさつで、ありがとうの気持ちを返せればよいのですが、まだまだ声の小さな子もいて指導中です。引き続き、指導していきますので、どうぞよろしくお願い致します。ありがとうございます。

- ◆学校の教員以外の大人と学校で出会うことはなかなかありません。豊岡小学校では、もっと多くの地域の皆様、保護者やボランティアの皆さんと子ども達を出会わせ、つながりをつくりたいと考えています。児童会でも、ボランティアさんに感謝の気持ちを伝える会を開催する予定でしたが、学級閉鎖等もあり、見合わせました。今後、子ども達は、何らかの形で、「感謝の気持ち」を伝えられたらと考えています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。1年間ありがとうございました。

### 【理科専科教員の交代について】

理科専科の山田怜和先生が12月上旬までの勤務となりました。新たに、二方乃莉子先生にお越しいただくこととなりました。2学期終業式前に着任し、3学期から専科等の授業を行います。ご心配をおかけします。どうぞよろしくお願い致します。